

第5次八戸市総合計画

# 有識者アンケート調査

報 告 書

平成22年8月

八 戸 市

## — 目 次 —

1. 調査の概要	1
2. アンケート結果	2
3. 自由意見	14
参考. 調査票	25

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

この調査は、前期推進計画の5年間で重点的に取り組む施策や事業について、現在と比較して5年後にどの程度成果が現れているかを把握し、総合計画の進行管理に役立てることを目的として実施しました。

## (2) 調査項目

推進計画に記載した行政分野別に目指す姿を基本に、6段階（十分満たされている、まあまあ満たされている、どちらともいえない、あまり満たされていない、ほとんど満たされていない、わからない）で現在の状況を評価していただきました。

## (3) 調査対象

この調査は、第5次八戸市総合計画の策定に携わった、八戸市総合計画審議会委員、同専門部会委員、及び戦略プロジェクト委員会委員の計139名に、市政モニター100名を加えた有識者239名を対象としました。

## (4) 調査方法

調査方法は郵送配布、郵送回収です。途中、回収率を高めるため、お礼・督促状を配布しました。

## (5) 調査期間

平成22年5月19日に発送し、6月2日を投函締め切りとしました。

## (6) 回収状況

配布数239票に対して、有効回収数は194票、有効回収率は81.2%でした。

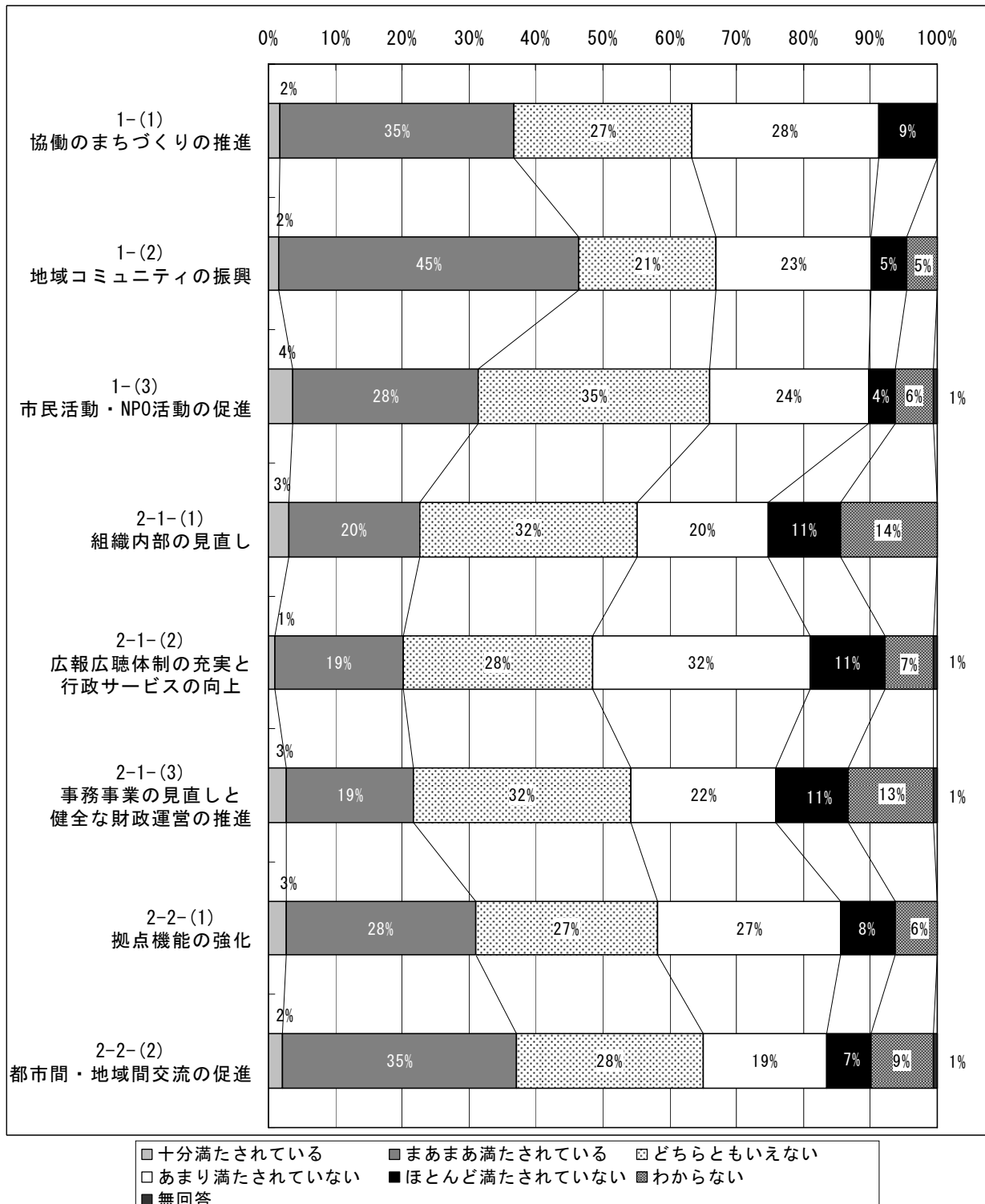
## 2. アンケート結果

### (1) 住民自治の推進・自治体経営の強化

#### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「地域コミュニティの振興」で47%であり、それ以外で3割以上の支持があるのは、「協働のまちづくりの推進」、「都市間・地域間交流の促進」、「市民活動・NPO活動の促進」、「拠点機能の強化」となっています。

図 住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での現状評価



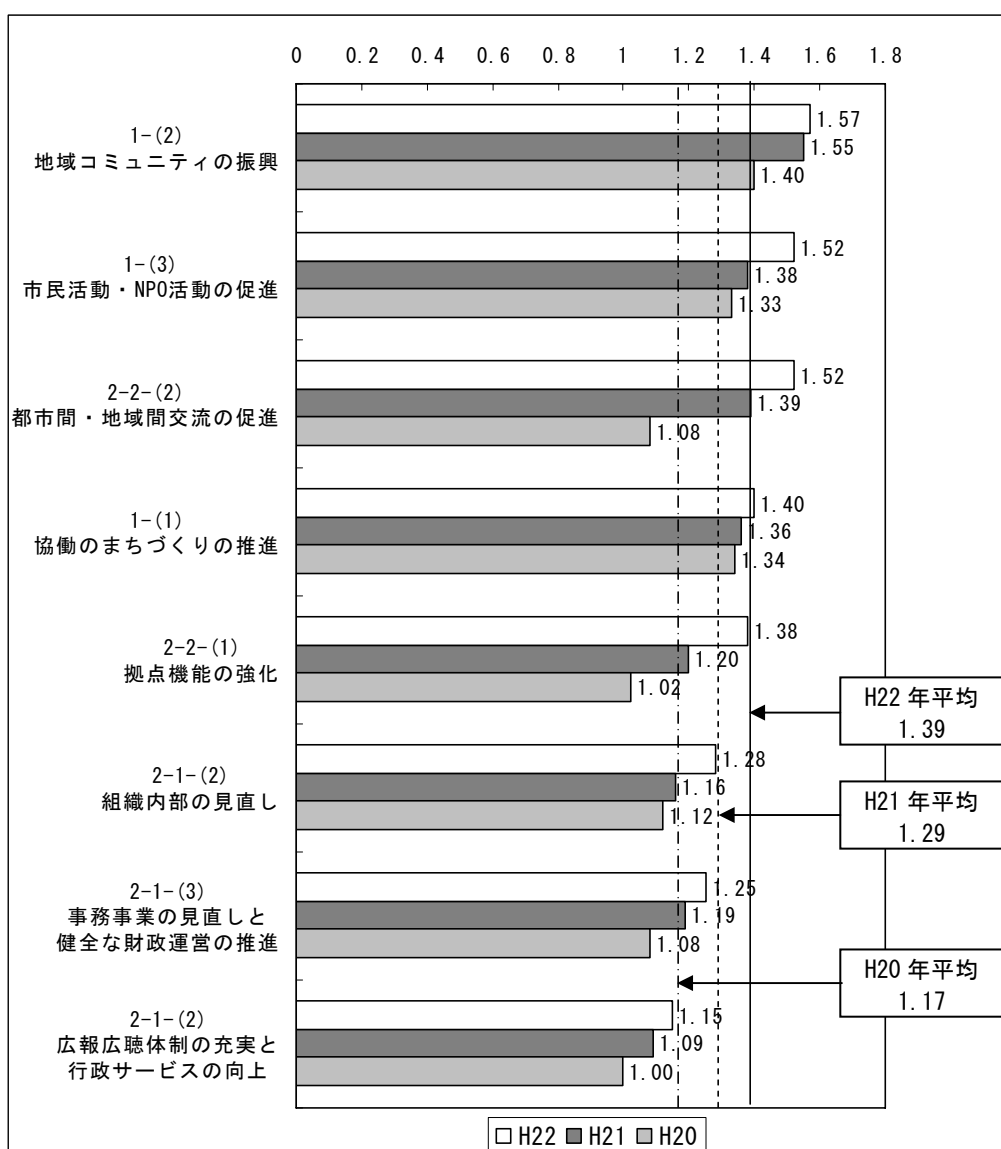
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での満足度得点の平均値は1.39点であり、前回は0.1点上回りました。また、全8項目で前回は上回っています。

「地域コミュニティの振興」や「市民活動・NPO活動の促進」、「都市間・地域間交流の促進」、「協働のまちづくりの推進」などが平均を上回っています。一方、自治体経営の強化に関する分野が平均値以下になっています。

図 住民自治の推進・自治体経営の強化の分野での満足度得点

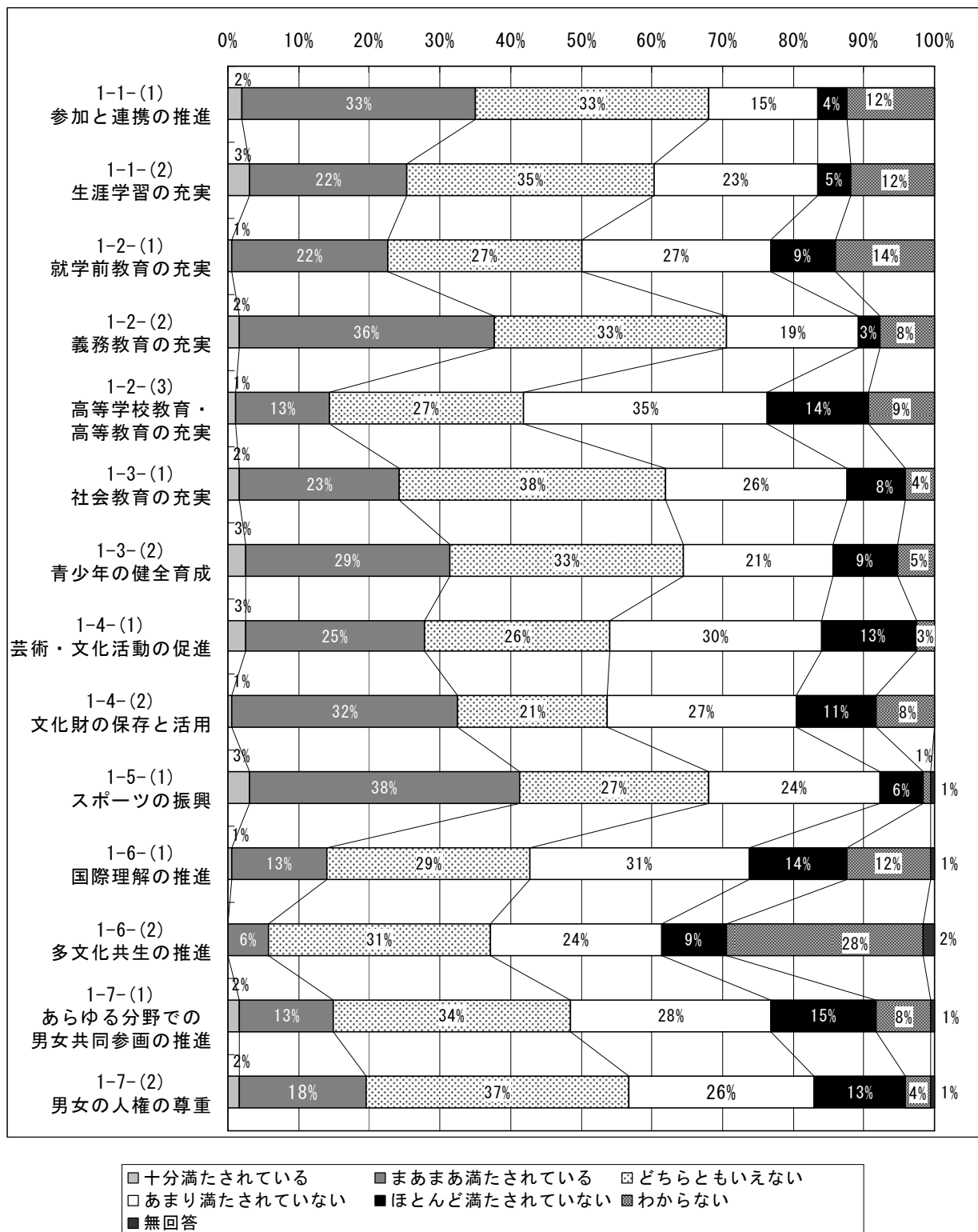


## (2) 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「スポーツの振興」で41%であり、それ以外で3割以上の支持があるのは、「義務教育の充実」、「参加と連携の推進」、「文化財の保存と活用」、「青少年の健全育成」となっています。

図 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画分野での現状評価



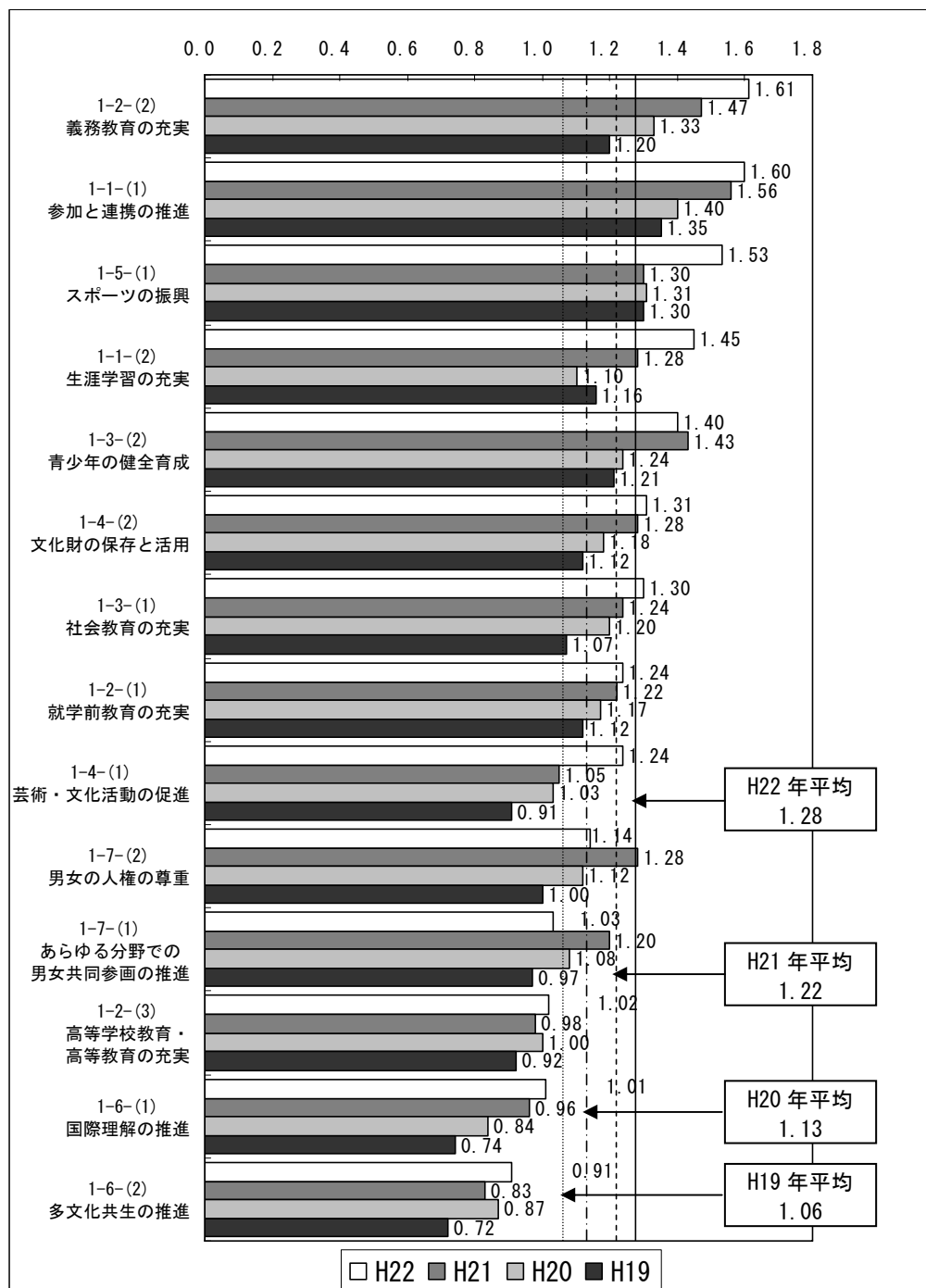
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画の分野での満足度得点の平均値は1.28点であり、前回は0.06点上回りました。また、全14項目中、11項目で前回は上回っています。

「義務教育の充実」や「スポーツの振興」、「青少年の健全育成」などが平均を上回っています。一方、男女共同参画や国際化に関する分野が平均値以下になっています。

図 教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画分野での満足度得点

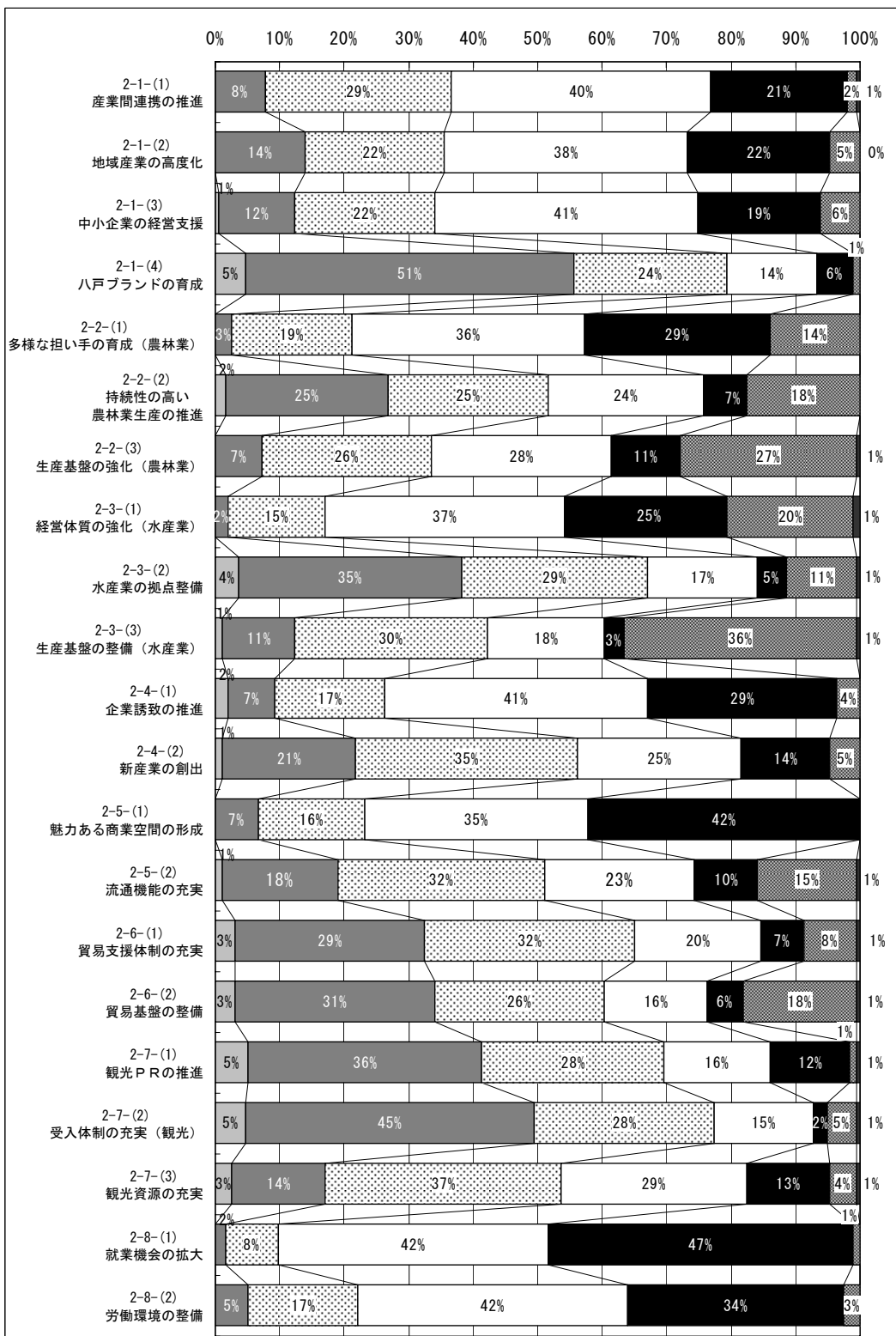


### (3) 産業・雇用

#### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「八戸ブランドの育成」で56%であり、それ以外で4割以上の支持があるのは、「受入体制の充実（観光）」、「観光PRの推進」となっています。

図 産業・雇用分野での現状評価



□十分満たされている    ■まあまあ満たされている    □どちらともいえない  
 □あまり満たされていない    ■ほとんど満たされていない    ■わからない  
 ■無回答



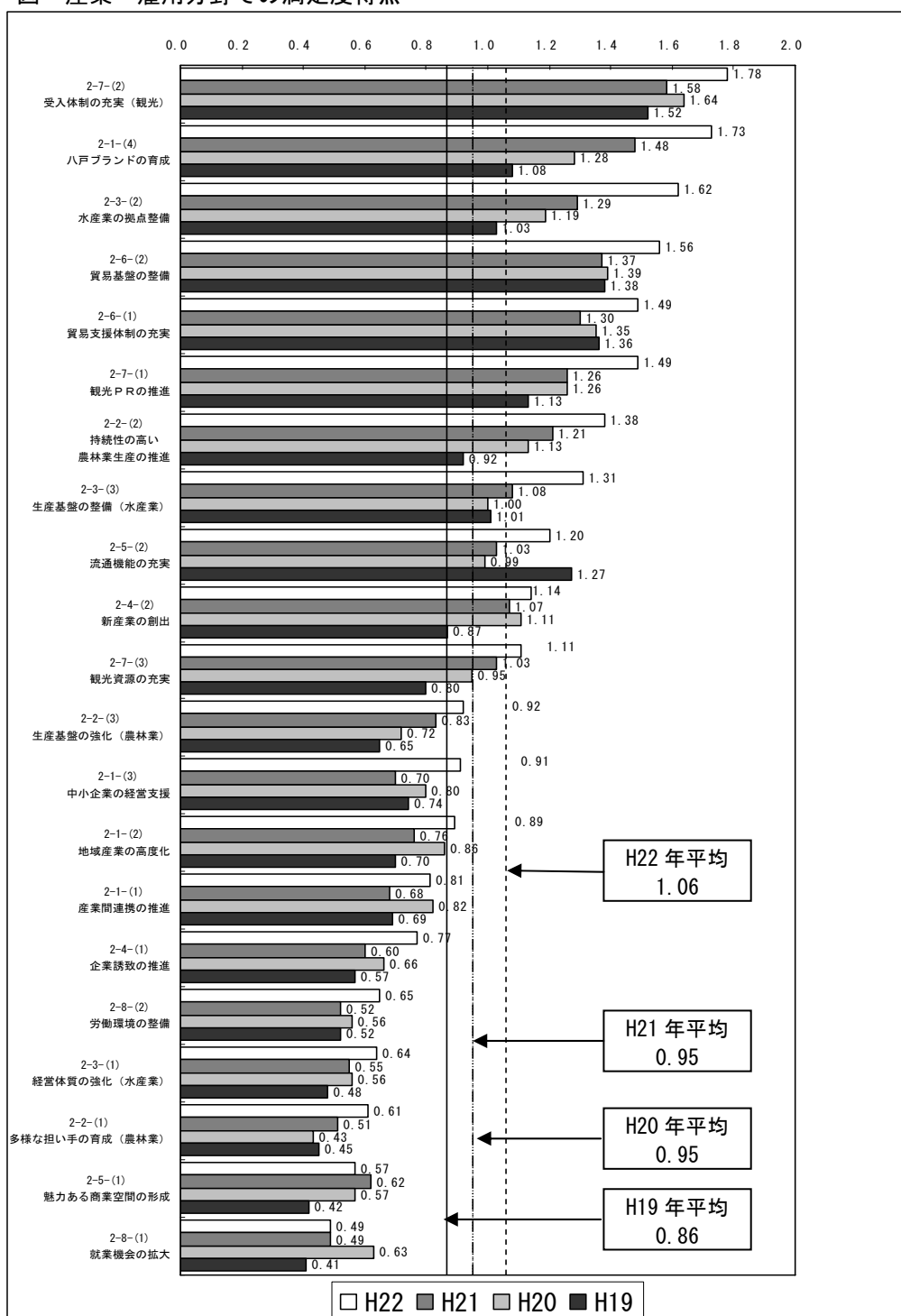
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

産業・雇用の分野での満足度得点の平均値は1.06であり、前回は0.11点上回りました。また、全21項目中、19項目で前回は上回りました。

「受入体制の充実（観光）」や「八戸ブランドの育成」、「水産業の拠点整備」など近年の新たな取組みが平均を上回っています。一方、就業機会や労働環境の整備、農林業の担い手確保、中心市街地の活性化など、従来から課題となっている分野が平均値以下になっています。

図 産業・雇用分野での満足度得点

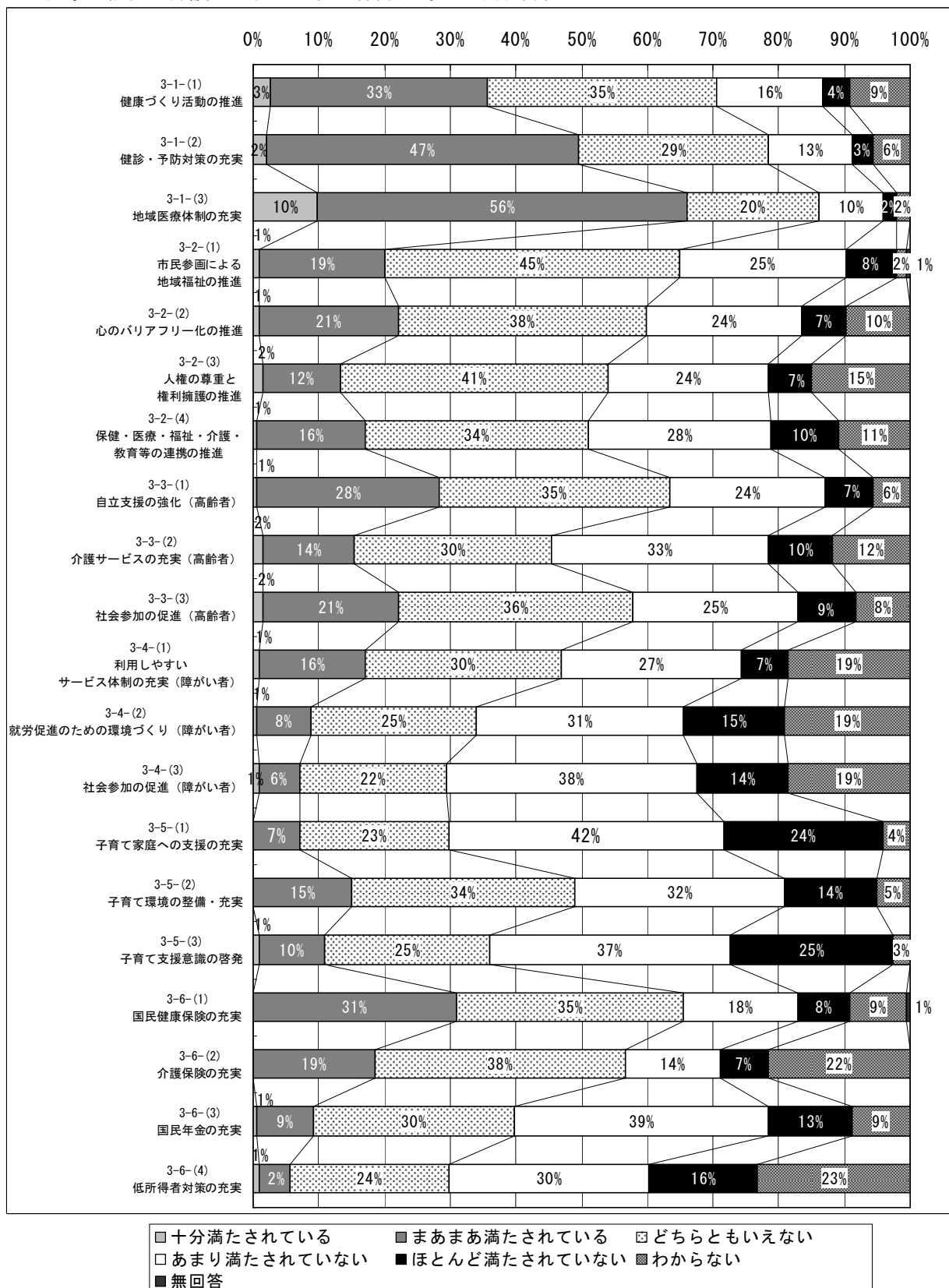


#### (4) 健康・福祉・介護・子育て・社会保障

##### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「地域医療体制の充実」で66%であり、それ以外で3割以上の支持があるのは、「健診・予防対策の充実」、「健康づくり活動の推進」、「国民健康保険の充実」となっています。

図 健康・福祉・介護・子育て・社会保障分野での現状評価



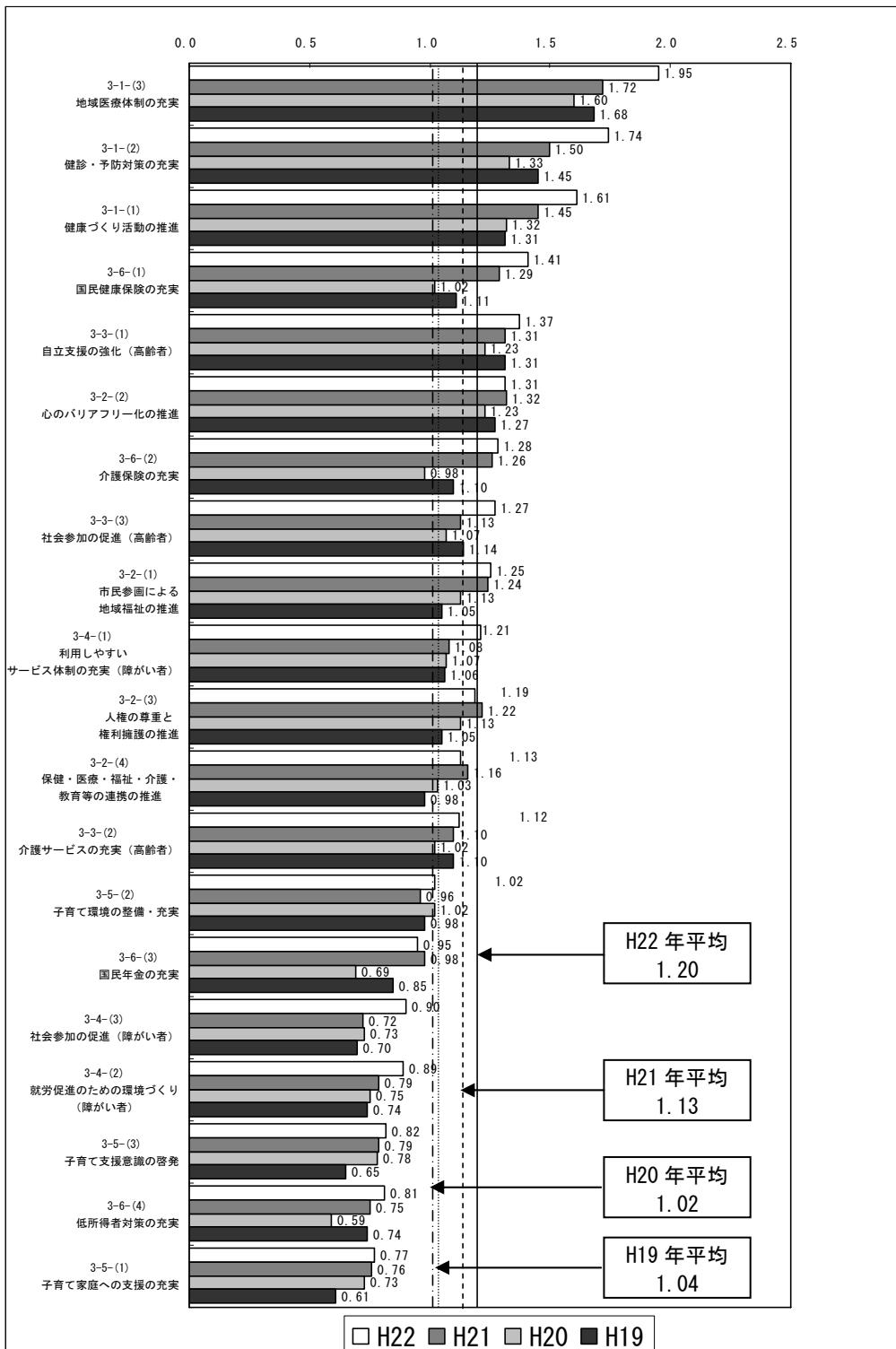
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

健康・福祉・介護・子育て・社会保障分野での満足度得点の平均値は1.20であり、前回は0.07点上回りました。また、全20項目中15項目で前を上回りました。

「地域医療体制の充実」や「健診・予防対策の充実」、「健康づくり活動の推進」などの医療や地域福祉に関する分野が平均を上回っています。一方、子育て支援に関する取り組みや低所得者の対策等は平均値以下になっています。

図 健康・福祉・介護・子育て・社会保障分野での満足度得点

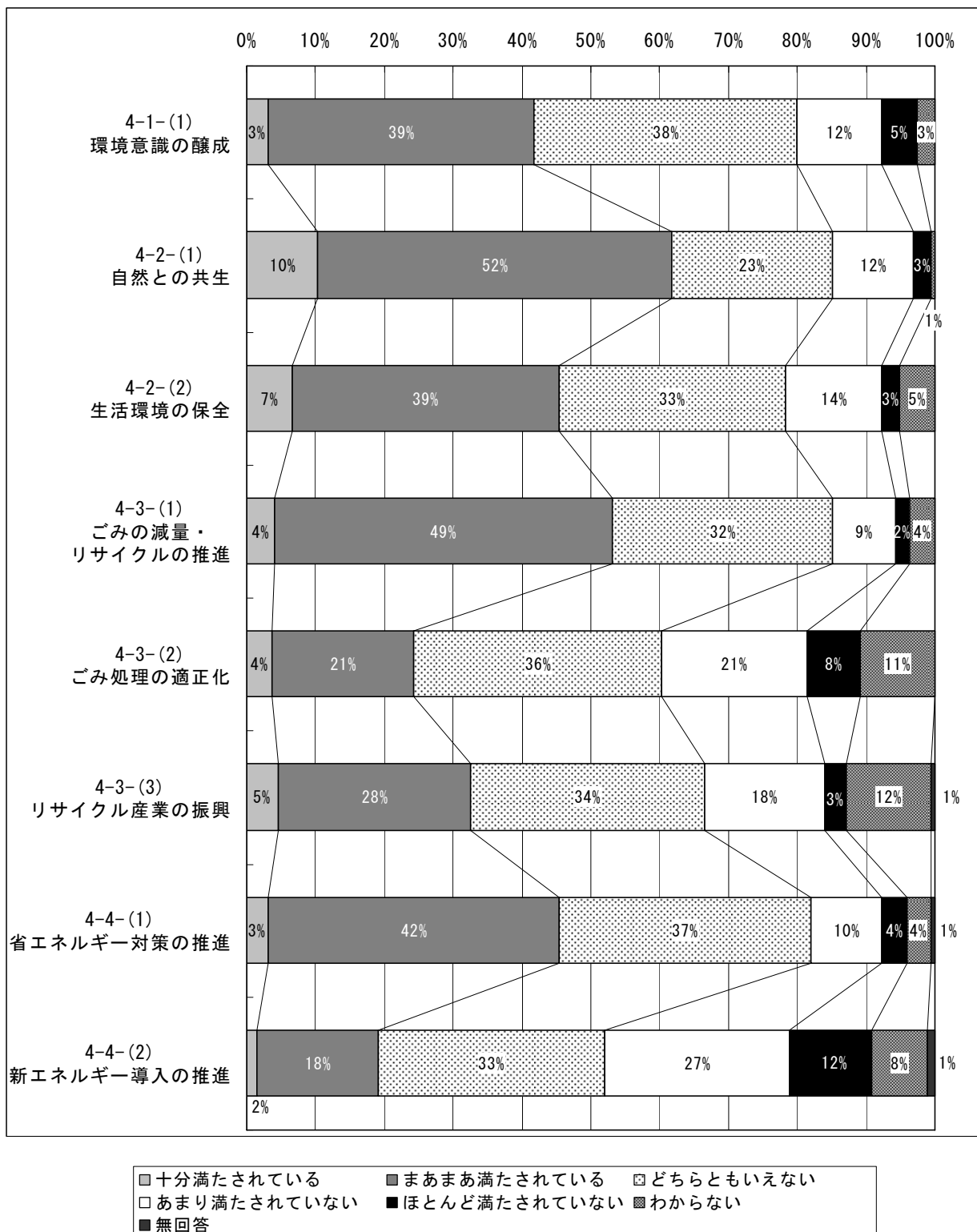


## (5) 環境・リサイクル・エネルギー

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「自然との共生」で 62%であり、それ以外でも「ごみ処理の適正化」や「新エネルギー導入の推進」を除き、3割以上の支持となっています。

図 環境・リサイクル・エネルギー分野での現状評価



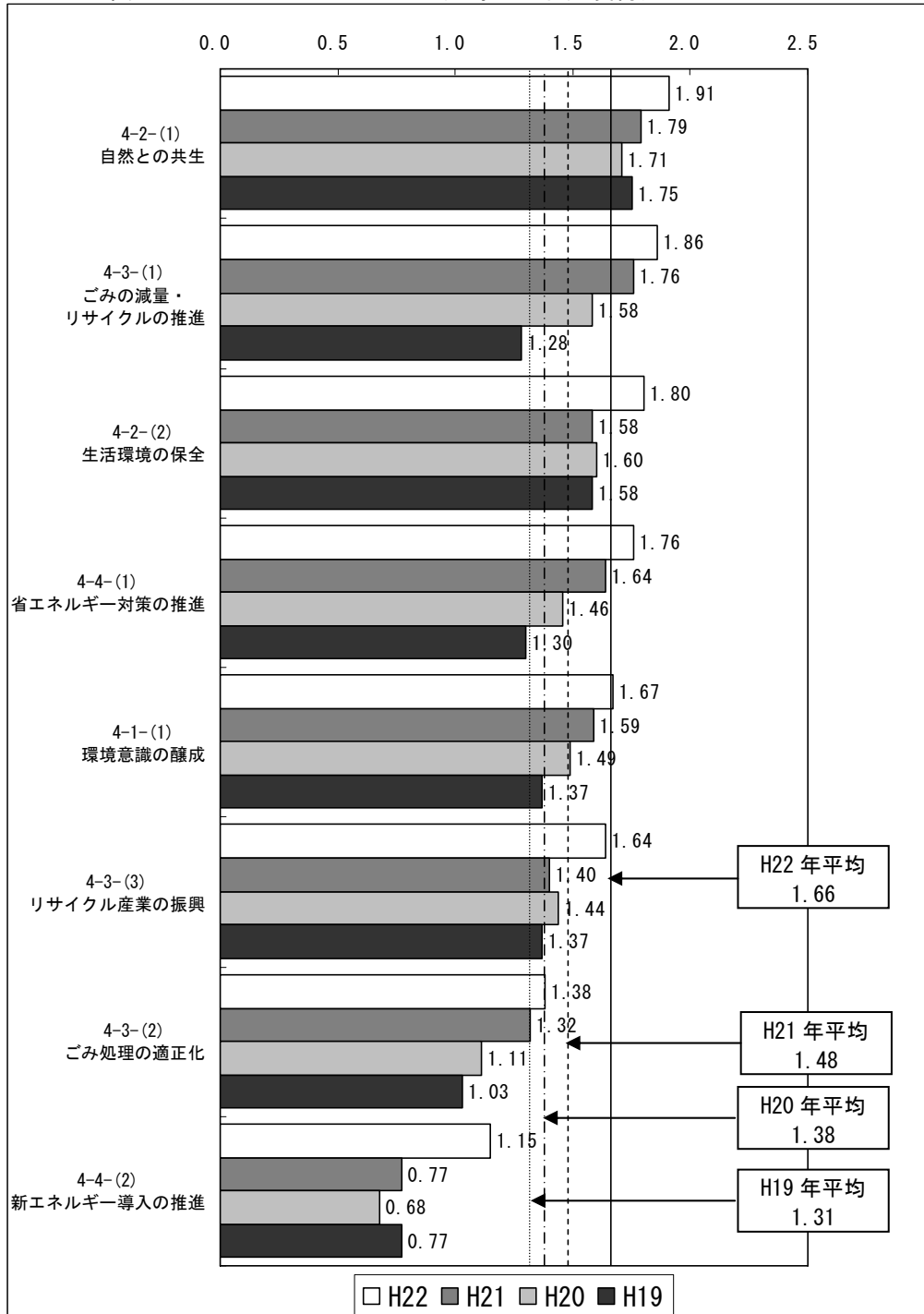
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

環境・リサイクル・エネルギーの分野での満足度得点の平均値は1.66であり、前回は0.18点上回りました。また、全8項目で前回は上回っています。

「自然との共生」や「ごみの減量・リサイクルの推進」、「生活環境の保全」などが平均を上回っています。一方、ごみ処理の適正化や新エネルギー導入の推進は平均値以下になっています。

図 環境・リサイクル・エネルギー分野での満足度得点

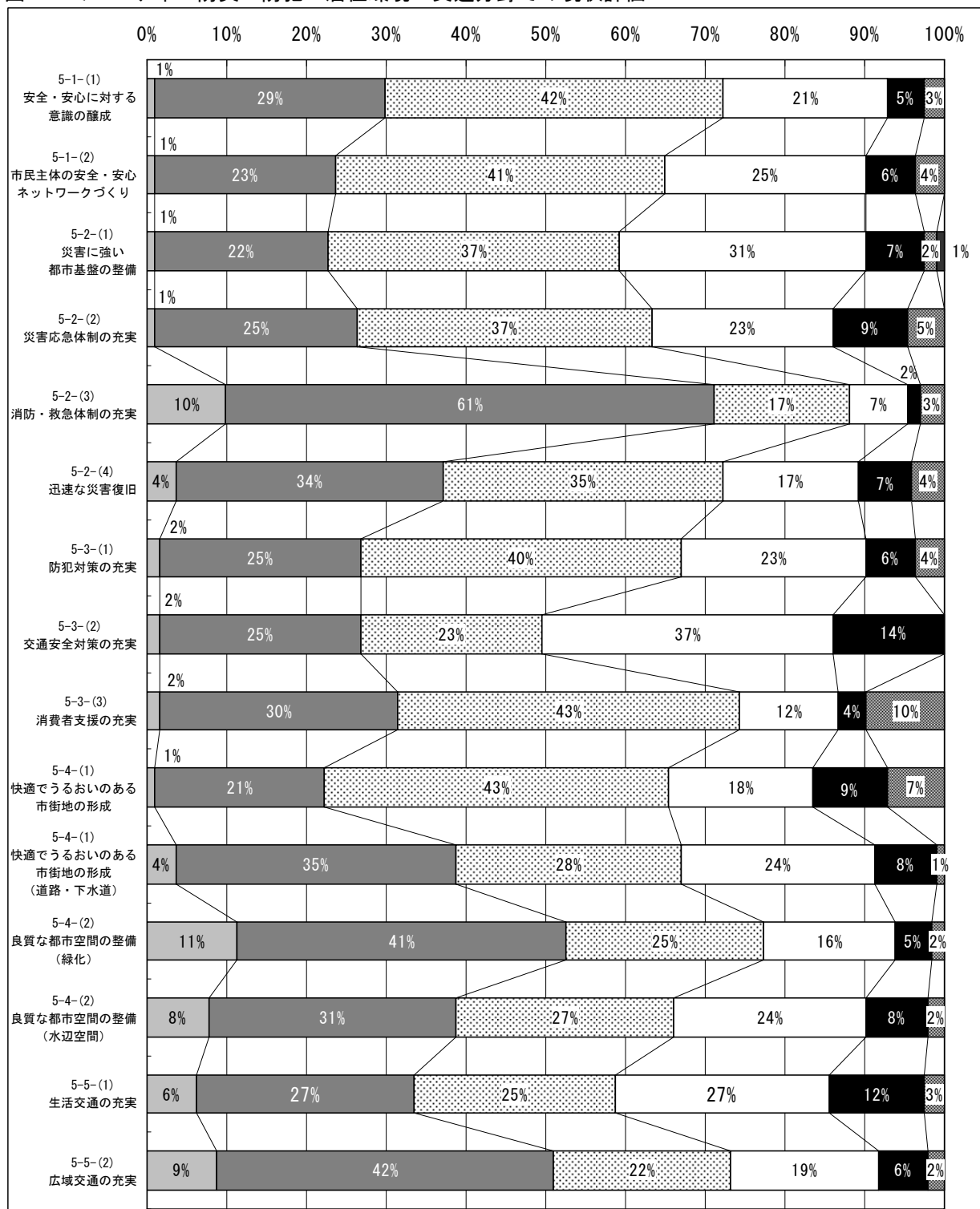


## (6) コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通

### 1) 満足度

「十分満たされている」と「まあまあ満たされている」を合わせた満足度は、最も高い「消防・救急体制の充実」で71%であり、それ以外で4割以上の支持があるのは、「良質な都市空間の整備（緑化）」や「広域交通の充実」となっています。

図 コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通分野での現状評価



十分満たされている
  まあまあ満たされている
  どちらともいえない
  あまり満たされていない
  ほとんど満たされていない
  わからない
  無回答

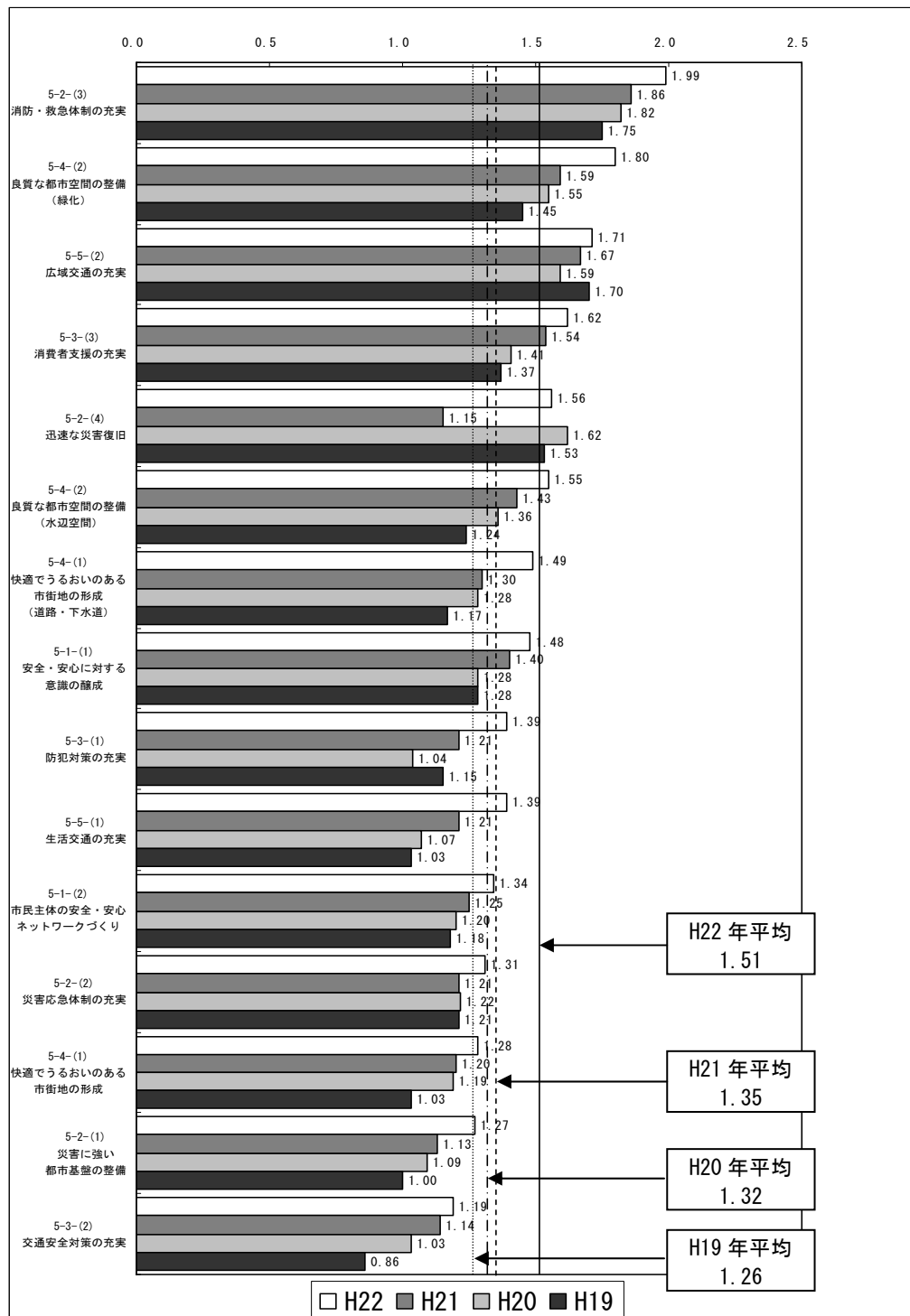
## 2) 満足度得点

「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「ほとんど満たされていない」を0点とし、当該回答者数で割った値を満足度得点としました。

コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通の分野での満足度得点の平均値は1.51であり、前回は0.16点上回っています。また、全15項目が前回は上回っています。

「消防・救急体制の充実」や「良質な都市空間の整備（緑化）」、「広域交通の充実」などは平均を上回っています。一方、災害対策や交通安全、防犯対策などは平均値以下になっています。

図 コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通分野での満足度得点



### 3. 自由意見

分野	項目	自由意見		
住民自治	住民自治	リーダーシップをとれる人材の確保・育成が急務であり、地域で仕切っている年輩の方々の意識改革が必要と、強く感じます。		
		高齢者が生きがいを持つように、地域のつながりを大事にして欲しい。		
	町内会・自治会	街づくりには町内会の役割が大きいですが、肝心の町内会は活性化への意欲もなく、昔と変わらないことの繰り返しです。町内会総会への参加者も少なく、未加入者も多いのに、どんな努力をしているのでしょうか。町内会長等からだけでは正しい情報は得られないと思われます。町内会長を任期制にするとか、行政委員・民生委員を町内会にこだわらずに一般公募するなどの積極的な改善の検討を要望致します。		
		町内会の在り方について、住民の高齢化、世帯数の減。→班の再編はできないか？		
		集合住宅に住む住民からも町内会費は不動産契約時に加入と徴収は可と思われる。		
		町内会・自治会などが負担して、防犯灯の整備費用について未加入世帯に対して知ってもらい、応分の負担をしてもらうような条例などの制定を要望する。		
		地域連携により、環境整備等自主的に活動する事が大切な時代に入っている。町内会活動にそれを盛り込む事等が必要と思われる。		
		昔のような隣近所、顔の見えるつきあいとお祭りや地域行事等の復活が今の社会に必要。		
		高齢者だけの世帯が多くなっている集落が増加していると思われる。今後、自治会・町内会活動に支障が出てくるのではないかと。実態調査をして対応を考える必要があるのでは。		
		数年前の協働のまちづくりは、あまり成果のないままに終わったのでしょうか。各地区の行政員の派遣もあまり機能していないように思われます。現在、町内会は安心・安全、学校はボランティア支援、福祉はみまもり組織の育成とバラバラで、地域の負担は大きくなるばかりです。もっと行政の横のつながりを明確にして八戸市をどのような街にしたいか、市民の連帯感が必要と思います。		
		町内会の組織率（加入者）を増加させるための工夫が必要です。市民同士が連携できるシステムづくりが必要だと思います。		
		自治体経営の強化	自治体経営	今、こんな事をしていきますという、市の情報が少なすぎるのではないのでしょうか。公表しているものでも目に止まりづらいものになっているのだと思います。パソコンやインターネットを活用できない中高年向けに、アナログな情報の広げ方も考えた方がいいのではないのでしょうか。
				市で行っているサービスの情報が、必要なところに確実に届くようにきめ細かい活動が必要である。
学生の中にもまちづくりに興味のある方はたくさんいる。しかし、知らないうちに活動が行われているときもあるので、まちづくり活動の募集事項は広報を通じて幅広く伝えてもらいたい。				
五年に1回の国勢調査の結果が、居住者現況に反映されていないので、反映するように要望する。				
都市圏の中心都市としての中核機能の高まり、市町村連携については、PR不足では。				
ゆかりの都市間・地域間交流については、PR不足では。				
色々な活動など、努力をしているとは思いますが、私をはじめ、ほとんどの市民はあまり知らないのでは？と感じています。 このご時世ですが、何か元気が無い八戸と思っています。 何が自慢できるのか、どんな街？と聞かれても答えられないでいます。もっと八戸について知りたいと思っています。				
色々な事に取り組んでいるかと思いますが、あまり見えて来ない気がします。				
「国・県の役割」と「市の役割」を明確に市民に発信することと、市民の生活は「国・県・市」の区分とは無関係であることを念頭において施策を進めて頂きたい。				



分野	項目	自由意見
自治体経営の強化	自治体経営	八戸市の“活動”が見えない。インターネット（ホームページ）を利用して、もっと積極的なアピールが必要。現在も八戸市のホームページで関連するアイテムを記載しているが、内容が理解しにくい。また、インターネットは限られた人となる為、別の手段でのアピールも考えて実施願いたい。
		以前にも申し上げましたが、市営バスの運転手さんがバスがすれ違う際にお互いに手を挙げて挨拶するのに、バスのお客さんが下車の際「ありがとうございます」といっても返事をしない方が30%位は居ります！100%応答するようにご指導願う！
		街づくりには、健全な市政運営と安定した税収が必要です。それには市政に携わる関係者の努力が重要です。最近全国で発覚した理解できない役職の取扱、出身校による差別、同県の一番多い層の平均賃金に比較して公務員がいかに多く税金を使って収入を得ているのか等を見直すべき。そしてその結果を広く市民に伝える事が務めだと思えます。そうすればおのずと街づくりに必要な経費も捻出でき、市民も参加しようと思うゆとりが生まれます。利害関係に惑わされる事なく、本当の市民の為の市政を行うなら、自然に住みやすい八戸になるのではありませんか？
		議員給与を減額して欲しい。
		八戸市職員の給与と一般人の給与を比較し、発表してもらいたい。年収700万円は八戸の一般人から見ると高すぎる。
		市議会議員は今の2/3でよい。
		市長と話す機会があったが、意見を述べたところ、まるで聞く耳持たぬという感じで全く話にならなかった。どんな反対意見でもそれが生まれる背景があり、きちんと市民の声は聞くべきではないだろうか。反対意見の即排除をリーダーシップの行使と勘違いしているなら危険な事だと思う。
教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画	学校教育	12. について、本来しつけ等、基礎的生活習慣の育成は親の仕事だが、学校現場への依存度が高く、負担が大きすぎる。本来の「授業、勉強、人間力、生活力」を育てる学校であって欲しい。
		9. について、体験学習等の機会は結構計画されているが、参加意識が低く、参加する児童生徒・保護者が少ない。
		八戸市内の小学生の自然環境教育学習（体験を含む）が少ない。
		教育も福祉との連携が必要（子ども達の状態、現場の声を聞くべきです）。児童館・学童クラブの充実が必要。
		子どもや地域にとって良いと思う学校づくりをお願いします。
	スポーツ	スケートの街・八戸を全面に出し、スケート場の整備と国体の常時開催地として立候補していくのはどうかと。
		海岸の方はとても景色が良いので、中心街よりサイクリングロードを造って欲しい。
文化	是川の新しい建物は完成が待ち遠しいですが、一日中楽しめるように、工夫と集客の為の宣伝をして、せっかく作った建物をフル活用してもらいたいです。	
産業・雇用	観光	観光PRが少ない。青森新幹線が開通すると、通過駅になるおそれがある。
		「はっち」がオープンしたら、八戸を宣伝PRするための勉強会を行って欲しい。「はっち」の中に市民の憩いの場や読書ができる空間を作って欲しい。「はっち」に期待しています。

分野	項目	自由意見
産業・雇用	観光	はっち、ユートリーの市民利用拡大を！ 郡部出身で、駅での待ち時間に宿題をしていました。観光客の為という理由で高校生の勉強をひかえるようにとありました。今はテーブルもありません。地域で子育て！はどこへやら。マナーの徹底、大人の声かけにより、観光客と市民と一緒にいられる場があってこそその公共の場所だと思います。見た目の良さも必要でしょうが、次世代を育てる市民サポートも必要かと。 「井戸端会議OK！勉強ダメ！」これは八戸市のレベルの低さを世間に知らせているだけ。改善されるまで市民に語りかけるつもりです。
		八戸に津軽方面の料理を食べさせてくれる店はあるのですか？中心街やはっちにあれば良いですね。
		もうすぐ「はっち」がオープンしますが、是非中心市街地の活性化の起爆剤になって欲しいと願っています。何をもって成功・不成功を判断するのか分かりませんが、満1年、3年、5年といったタイミングで、市民の評価・要望・アイデアを聞く場を、サポートセンター「わいぐ」などを通じて設けて欲しいと思います。
		交流センター（はっち）の運営責任者を民間人にやらせたらと思っています。
		「はっち」は多くの市民が楽しめる施設にして欲しい。それにより市民の誇りとして他県へ紹介できると思う。
		農業・漁業の分野については接点がありませんので、「分からない」という回答をするしかない状況でした。唯一1番にチェックをしたのが観光分野です。高速道路が安いのが第一の理由だと思いますが、昨年の三社大祭では沖縄や関西から来たという方々に出会いました。新幹線の開通（青森）に伴い、まだまだ伸ばせる分野なのかなと思いました。
		姉妹都市であるフェデラルウェイに文化の輸出。八戸三社大祭の山車1台分と囃子の伝承により、フェデラルウェイの祭り文化に貢献するのはどうですか。ちょうど八戸にも京都から山車人形が伝えられたように。
		八戸市の皆が「八戸といえばコレ！」とか「八戸のココが良い！」と共通して思えるものがあれば、もっと街づくりも具体的に組めるのでは？
		昨年、青森ペンクラブの総会を八戸で開催した際、総会后種差海岸に案内をしましたら、景観に感嘆されたそうです。新幹線で青森から八戸へ。如何でしょう。
		八戸は観光名所にとぼしく、祭りでは青森の「ねぶた」に勝てない。桜では弘前に勝てない。しかしながら、南郷区の試み、新井田川の土手沿いを桜で埋める構想に大賛成です。八戸側からも有志をつのり、同じく行動を起こしドッキングさせてみては。角館に負けない土手沿いの「桜並木」になることを楽しみにしています。きっと八戸の新しい観光名所になることでしょう。
	種差海岸エリアから見えるテトラポットの存在が残念でならない。自然の美しさが自慢であっても、人工的物体の設置によって軽減されている。事情はわからないわけでもないが、テトラポットを観光にきたわけではない。他県の方の意見ですが、私も同感です。手つかずでいた近辺の木々が伐採、整備され、明るくなり見通しがとてもよくなりました。	
	類家にはラーメン屋が多いので、「八戸のラーメン街道」にしたらどうでしょうか？	
	雇用	八戸は、県内においては雇用の場が確保されている地域ではありますが、雇用の安定＝生活の安定なので、企業の誘致にはより一層尽力して欲しいです。
		他市に比較して雇用が少ない。もう少しよい案を出して、企業誘致に努めて欲しい。これだと人口が増加しない。
		企業の誘致をもっと頑張ってもらえれば。若い人達の優秀な能力を發揮できる場所を！
		高齢者の能力がもっと活かされる場が欲しい。
		若者、特にフリーター対策は市全体の問題として広く考慮されるべき。街の中で白昼ぶらぶらする若者が多く、声をかけられると怖い感じがする。
若者が県外に行かないように、県内に雇用の場を増やして欲しい。		
色んな講習会を福祉協議会で公開していますが、どれをとっても雇用へ結びつかず、ただ尻切れトンボになっています。空きビルを利用して、子育て支援講習を受けた人達が働けるよう、市の方でなんとかして下さい。		

分野	項目	自由意見
産業・雇用	雇用	雇用の場というのがどうしても少ないので、何とか企業を誘致して頂きたいのですが、人口増加のためにも首都圏や大都会に比べて有料老人ホーム等が安いので、首都圏等にアピールし、こちらのホームに入居する人を増やす、そうすると介護職も増える。また定年退職した人達に八戸に帰って来てもらう。八戸での住居・家庭菜園を楽しむなど、ある程度市で企画し、それを宣伝する。
		特に若い人の雇用状態がよくない。正社員として働ける場所（雇用先）を作って欲しいです。
		高齢者（特に60代）の活用について、私は60歳定年でも未だに健康で仕事をやりたい方が沢山いると思います。例えば企業誘致のためのセールス活動など、現役時代の知識と経験を活かせるのではないかと思います。
		身障者の雇用促進について、私の知っている中で市庁市民課に車椅子の身障者を見受けていますが、もっともっと活用できる部分があるのではないかと思います。それを呼び水に民間にも広げるようにしたらどうかと思います。現在、一定水準の企業には身障者を雇用するよう義務付けておりますが、行政が率先してやれば又違った見方が出てくるのではないのでしょうか。
		母子・父子家庭の雇用が進まない現状は悲しいです。
		第3の担い手によるエコなる社会参加と、新しい社会形成を望む。高齢者、障がい者、主婦、ニート、生活保護者等の有効活用と社会参加が、無駄のない人材力として活用が期待できる。
		若者の就学・就労に力を注ぐ事で若者の定住を促進。 地域の活性化へ導く施策をもっと充実させる必要を感じる。
		八戸市における更なる経済成長、雇用が安定し税収を増やす方策として、行政の果たす役割をもう少し広めて民間における起業の支援者になって応援することも大事でしょう。民と官と学識者が一体となって新産業が開発されることを望みます。ワーク・ライフ・バランスの問題に取り組んで欲しい。
		企業誘致をより積極的に行うこと（税制優遇等）によって、若者の職場確保・定住を促進できるのでは。
		若年者雇用対策の充実を望みます。
		若い人が働ける場、産業などの発展を切に願います。
		自家用車でなくても仕事に行くことができる工場や研究施設（仕事場）があれば、余分なエネルギーを使わなくてもよい。そんな街づくりをして欲しい。
		なんといっても経済の活性化、雇用の創出が重要な課題。
		農林 水産業
八戸市にも温泉を活かした道の駅を作って欲しい。八戸公園の近くが良いと思います。八戸南道路ができ、その入出インターができるので、近くの農家の産直もできるし、帰八や帰宅の際の土産を買う場所にも良いと思います。		
市日がばらばらで他市町村から来た人には分かりにくい。八食や湊周辺など頑張っているが、車の無い人や観光客には行きにくいようである。		
商業・中心 市街地活 性化		創業者支援を目的としたインキュベーション施設の充実。 中心街の空きビル等を利用した少人数用の事務所用テナントの開発・運用をしてはどうだろうか。 創業者は初期コストの負担が大きい。共同使用のコピー機、会議室、安い事務所が必要である。
		新幹線全線開業に向け、より特色のあるまちづくりが不可欠になってきます。中心街の活性化と駐車場の整備をより強化して欲しいです。共通駐車券のカード発行や「はっち」の完成には期待しています。
		三日町（さくらのデパート）周りの空きビル空き店舗等がこれからオープンする「はっち」の運営に悪影響になる。中心街の活気を取り戻す空きビル対策を講じて下さい。
		中心街の空室が多い。魅力ある対策はないものか。

分野	項目	自由意見
産業・雇用	商業・中心市街地活性化	中心街に買い物に行っても駐車料が高いため郊外にショッピングに行く現状に、どう対処するか伺いたい。
		例えば閉めている大型の店舗を改造して独身者又は新婚者が住めるアパート等。店舗をたくさんに仕切って何世帯も入居できる設備（2階以上なら1階は店舗として成り立つのでは）にできないか！
		八日町、三日町、十三日町、二十三日町の中心地に、もっと若者を呼び込もう！
		市内の駐車場料金が高すぎる。郊外の無料駐車場が常識化している中であるし、もっと努力して商店の魅力づくりを行うべき。
		空きビルを利用して子育て支援（一時預かり）をして欲しいです。臨時技能主事も、定年後も技能主事で働けるようにして下さい。女性が長く働けるように！
		街中、デパートが寂しい状況になっている。
		活気ある中心街になるよう、もっと努力が必要といつも感じています。
		街中再生で中心街対策を進めているが、中心街の人がもっとお互いの意見を聞かなければ、何を作っても無駄だと思います。それよりは田向地区にジャスコを受け入れて、雇用と市外から人を呼び込むことで、市全体に向けられる市外の人目が増え、他地域へ行く人も増え、市全体の活性化に寄与すると思います。
		八戸中心街の一部の道路へ屋根を作る。はっち前の道路を歩行者天国・イベント広場にするべきと思います。市内のうるおいと安らぎの空間をつくり、イベント広場として活用し、コンサートや朝市等を開催する。
		八戸市は中心市街地に集中しすぎている気がする。中心市街地だけではなく、八戸全体を見て、機能的かつ時代に合った開発が必要ではないか。
		中心街の活性化には疑問。恩恵を受ける中心街商店街の努力不足。まずは街頭の音声広告を中止して欲しい。
健康・福祉・介護・子育て・社会保障	高齢者・障害者	障がいのある人達が将来に希望を持てるような行政が必要と思います。例えば雇用さえすればよいというのではなく、健常者同様に働ける環境整備がハード・ソフト共になされていないと思われま。
		寝たきり高齢者を在宅で介護する家族に対する負担の軽減を図る政策(例:税政等)。
	子育て	医療費控除を小学校卒業までにして欲しい。
		子育てに関して、市が委託している事業で特にファミサポや児童館（同類のものも含む）の対応やサービスが民間企業より劣る（特に職員の対応）。委託事業所と民間企業が共に良い部分を探り入れる姿勢があると、子育てに心のゆとりができ、安定した精神状態で見守れると思います。
		景気が不安定で、まだまだ“安心して子どもを産み育てる”環境にはなっていないと思う。育休は中小企業では取りづらい。復帰後、子どもの病気などで早退したり、休んだりする事への理解も少ないと思う。子育て世帯への支援だけでなく、企業への支援や理解を呼びかけるなどして、もっと子育てしやすい環境にして欲しい。
		乳児医療費の所得制限を無くして欲しい。共働きは損をする。ローンも有り、収入より支出が多い。
		インフルエンザなどの予防接種を、年齢・所得関係なく、一定額にして欲しいです。子どもを安心して育てることのできる環境をお願いします。
		保育園の料金が高く、夫婦共働きの家庭は、専業主婦の家庭と生活がほとんど変わらず、出産で退職した後、社会復帰しにくい環境です。もっと安くして欲しい。
		少子化対策には積極的に取り組んで欲しいものです。
社会保障	生活保護費の適正な運営。支給まではとても厳しいが、その後は画一的になっている。グループホーム、作業所、冬期加算の見直し？国民年金受給者より生活保護費支給が高いのは、社会でも問題。生保の人が病院代その他負担が軽減され、都合よく仮病したり、本当に必要な人に短期間でも見守り、援助されたい。	

分野	項目	自由意見
健康・福祉・介護・子育て・社会保障	社会保障	生活保護の方や母子家庭の方への不正も耳にします。もっと厳しく取り締まって欲しいです。実際住んでいないのに倉庫を住所に登録したり、アパートを借りていても実家で親と同居していたりする。
		働く意識の低い若者と、親の年金を当てに働かない独身 40 代の方、母子家庭で母子手当を計算し、働けるのに所得を抑えている方など多く目にします。個人に手厚くサービスするよりも、企業に優しく、元気になってもらえる政策をお願いします（まじめに働き、納税している者がバカを見る時代のような）。
	医療	ドクターヘリの存続が必要である。
環境・リサイクル・エネルギー	資源リサイクル	ゴミの出し方が細くなり、ゴミの量がだいぶ減った。まだ使える物やリサイクルできる物を無料で預かってくれる場所（コープ、よこまちストア）のリサイクル活動を支援してはどうか（ユートピア作業所）。又、市内の障がい者の人達が運営している所にも支援して欲しい（ラピアで時々行われている）。
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	居住環境	家庭の汚水処理等の普及率が低いと思います。
		子どもの多い地域に住んでいますが、公園が近くにないため、道路などで遊んでいる子どもをよく見ます。遊具がなくてもよいので、広場があれば安心して遊べると思います。
		八戸市は少し郊外に行くとゴミのポイ捨てや不法投棄が多くあります。市民だけではなく、隣接する軽米や階上、南部町、おいらせ町、五戸町などから来る人が捨てるのも多いようです。現にニュータウン近くの林の道路脇に車を止めて、車が走っているのに堂々とゴミを捨てている人を見かけたこともあります。トラブルが怖くて声をかけられませんでした。何とか対策を進めて欲しいと思います。
景観整備	以前より良くなっているが、街路へのゴミのポイ捨てがあり、市民の美化意識を育てるにはどうしたらいいか。	
	街の景観も、建物を造ったり動かすのは大変ですが、花を植えるとか、各店舗で少しずつ協力できる事で、歩くだけでも楽しい街にできると思います。	
公共施設	図書館開館延長を願う…八高生談「この図書館は役に立たない」、帰宅時には閉館している。願う「文化向上」。	
	先日、本八戸駅の公衆トイレを使用させて頂きました。便器等はきれいでしたが悪臭がすごくて、子ども達が鼻をつまんで戻ってきました。大人でも少々きつい臭いでした。	
	公民館の使用料無料化の拡大。地域活性化に寄与する公的団体からは公民館使用料は徴収しないようにして頂きたい。	
	既存の施設をきちんと整備・補修すれば、重厚かつ歴史を感じられる街になると思います。	
交通安全	公民館の運営の見直しが必要。原点に戻り、社会教育、学んだ力を地域に還元する。コミュニティーの中核になるために何をしていけばいいのか、それを実現できる人材の起用が必要（当たり前前を当たり前にする体制では今後の街の発展はないと思う）。	
	路線バス利用の際、市民病院経由になるのですが、敷地内はバス優先と表示されているのに、奥の駐車場から来る乗用車が、バスが停留所へ曲がろうと差し掛かって一旦停止もせずバスすれすれに通って行くのを時々見かけます。標識があっても見づらいのではないのでしょうか。駐車場を出るときに救急車・バスが優先であることを各運転手が分かるようにする必要があるのではと思います。	
交通環境	無料パス券の価格をもっと上げて良いのでは（健康で充分活躍して居られる方に限り）。	
	市営バス等を市職員が使う機会をもっと増やすべき。	
	税金を投入してでも市営バスの料金を下げ、車輛を小型化して便数を増やし、バス停を快適なものにする等により、マイカーを保有しなくても暮らせる街づくりを目指したらどうか。このことで家計にも余裕が生まれることから、社会実験として取り組んでみる価値はあると思います。	

分野	項目	自由意見
コミュニティ・防 災・防犯・ 居住環 境・交通	交通環境	八戸市中心街の歩道を除き、一般的に狭いのに電柱とかゴミ収集箱がじゃまをして車椅子が通れないのが現状である。尚、冬場は人間が通れない地域が多く見受けられる。
		道路に関して、通学路ではいまだ危険な歩道が数多くあり、良心的なドライバーばかりではないし、工事ができないのであれば、規制や取り締まりも必要と思われる。
		道路の補修による水たまりの排除。細い道路でも車の往来が激しい場所は考慮して欲しい。
		バス運賃の支払いにプリペイドカードの導入を。→南部バスとの併用であれば利便性は高い。
		冬季間のバス停の除雪。乗降の際、不便を感じる。→職員でもメンテナンスは可(部課を超え連携で)。
		八戸市役所付近(旧警察署の跡地)にバスの始発到着のバスターミナルを設置してはどうでしょうか。各路線が一カ所より乗車・下車できることで、町中のバス停の除去をし、交通渋滞等の緩和ができる。又、特に高齢者の皆さんは歩行等の困難などにより、バス停を探す事無く安心して市内に行くことができると思われます。
		市バス路線のほとんどが乗車人員が少ない状態で運行されている。学生が乗車する時間帯は別として、特に10~16時頃までは多賀台団地では乗車人数が0~2・3名です。途中状況を見ても、ほとんど空気を運んでいるような状況です。乗車人数の少ないことには料金や運行コース等の問題もあると思いますが、この間は大型バスではなく、中型クラスのを運行すれば、燃料等の削減等にも効果があると思います。民間会社であれば必ず変更・改善するでしょう。
		85. の設問において、以前より公共交通機関がだいぶコミュニティバス等になり、変化しつつあるも、利便性からは公共とはほど遠いように思えます。まだまだ改善の必要はあると思います。
		以前に比べ八戸の街並みも徐々に整備され、きれいになってきたことを実感していますが、三日町の歩道の滑りやすさ及び傾斜は直せないものかと。冬は怖い思いを何度も体験しているのです。高齢者や障害者にも優しい街づくりを希望します。
		市営バスが多賀台団地までしか通っていませんが、百石の橋の前まででも来てくれれば便利になります。十鉄の本数が少ないですから。
		朝市の時に利用する道路が、以前から通行しにくいと感じていましたが、今も変わらないので、水産都市という割に道路の整備もずーっとしないままなのが恥ずかしいです。
		この1年前からニュータウンから八戸駅行きの日中のバスが1本もなくなっているが、赤字路線だからと一歩引いてしまうと街の基本設計も崩れてゆく引き金になりかねない。また高齢者が非常に多くなっており、ありきたりの対策では済まなくなることも目に見えている。 八戸ニュータウンから八戸駅行きのバスは他の路線変更などに解決の糸口を見いだす方法も検討してみたいものである。 八戸駅からウルスラ学院行きのバスのうち、一時間に1~2本を八戸ニュータウンまで路線の延長を行うなどは一番の解決策。 八戸ニュータウンから根城乗り換えは時間がかかりすぎる。タクシーは1700円、駅まで歩く人は少なくない。
		歩道が必ずしも充分に整備されているとはいえず、ウォーキングの楽しめる街づくりをお願いしたい。
		最寄り鉄道とバスとの連絡を図って欲しい。 名勝へのバス路線の確保を希望する(車でしか行けないというのはどうも)。
		中心街の道路工事が冬場に多く、何度も同じ所で行われているようである。もっと他の地区の狭い道路の整備をした方がよいと思う。
市営バスと南部バスの回数券が共通で使えるようになったり、色々な面で協力して乗り継ぎができていたので、前より利用しやすくなった。		
シンフォニープラザ~ラピア~中心街へと行くバスが通って良かった。岬台からピアドゥまでのバスも利用しているが、シンフォニーまで来ると良い。最終が5:30は早い。せめて6:30(夕方)までにして欲しい。		

分野	項目	自由意見
コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通	交通環境	朝6時台のバスについて、病院で働くのに3交代で7時からの勤務に丁度よいバスがなく、接続に困ります。せめて大病院に行くバスは働く人側の立場で利用しやすいよう、工夫をお願いします。
		公共性の高いバスを利用して頂くために、ミニバスを細部にわたり走らせたらか。
		時差式信号は矢印信号を設置しないと逆に危険である。
		中央分離帯の植木は視界を妨げ危険である。
		八戸に来られた方々を案内していると、道路の穴、ホコリ、草などに恥ずかしい思いをすることが度々あります。
		冬季に通学路であるにも関わらず除雪が入らない事も多いので、冬季の除雪に関して対応できるマニュアルづくりと業者への徹底、又はボランティアの設置を市を挙げて行って頂けたらと思います。
防災	75. の設問において、特に行政側の対応、例えばホツとするメール等がほとんど機能していなかったり、またそれにかかる経費とのバランスにも問題がありすぎると同時に、防災時に対する危機意識が低すぎるように思います。	
		逆に当市が全国的に子育て者や高齢者が安心して暮らし、災害に強い街と胸を張れる都市かどうか疑問である。人口減少の原因はどこにあるのでしょうか？住み良い、住んで良かった街と言えるのかどうか？
		巡回宣伝カーはとても良いが、時間帯が大切。
防犯	安心・安全な街づくりに尽力して欲しい。	
	柏崎地区の地域密着型教育は成功している例ではないでしょうか。この例を参考にして、他地域も活発に活動すれば、子どもの見守り、地域の防犯などの役に立つのではないかと思います。	
行政	まちづくり	都市計画が全体的にいびつで、特に道路と公共交通整備には更なるアセスメントと実証実験を行うべきと考えます。
		市内の周辺部といわれる地域にも関心を持って街づくりを行って欲しい。
		行政としてセーフティネットの役割は果たすべきであるが、競争力のないものに税金をつぎ込む（施策）余裕（徐々に無くなるのではない）は無い。住み良い街づくり＝将来の発展に通ずるものと思います。
		市街化区域あるいは市街化調整区域にかかわらず、住宅の連なっている区域であれば、道路・水道・下水道・街灯等については整備をするべきである。特に言いたいのは市街地であるのに、山村地域よりも整備が遅れているような気がするし、もっと街の全体的な見方をして欲しい。
		八戸市も徐々に人口減少化・高齢化に移行すると思います。人口が減少し、高齢者が増加すると街全体の活力低下が予想されます。今後のまちづくりの基本は、第一に人口減少対策が重要だと考えます。人口の自然増加（出生率向上）や社会的増加は、現在の青森県全体の経済情勢を見ると、ほとんど期待できないのでは。県南地区（三八地区）の各町村との合併を積極的に推進した方が良いと思います。人口が増えれば八戸市は更に活性化が図られるでしょう。又、人口の定住化対策として、八戸地域の経済活性化は優先課題です。八戸地域の基幹産業の振興、県外からの有望企業の誘致促進も必要です。雇用環境の改善・向上にも寄与すると思います。産業の振興・発展と経済活性化は密接不可分、相即不離の関係にあると考えています。人口が増加すると、快適な都市生活が要求され、公共的施設の整備も要求されるので、活性化促進効果のある八戸市の街づくりになると思います。
		八戸市の大きな都市開発の一つであった八戸ニュータウンに県外から移り住んで驚いたのは、開発の仕方。八戸市と国の機関が開発した地域にもかわらず、農地の開発域から抜け出すことができない状況にある。地権者の多い開発結果になっているから、土地の販売が進まない。さらに建築基準があまりにも厳しすぎるので、高い建物が建築できないし、アパートだらけなど、様々な課題が目立つ。このような都市整備の在り方で良いのか考えさせられる。もう一度問題点を洗い出して、あるべき街づくりを進めてもらいたい。
無駄が多い。		

分野	項目	自由意見
行政	まちづくり	「津軽県」である青森県を廃県として、八戸・盛岡ツイン県庁の「新県」を立ち上げ、地域主権先進モデル都市を建設しよう（ドクターヘリ、屋内スケート場、特定重要港湾など、実現していこう）。
		八戸高速道無料化を機に、南郷区まちづくりを一層推進すべきである。
		市発注の工事において、低入札の物件（実質的にダンピング容認の形になっている）ばかりで、元請け業者は下請け業者に不当な価格で工事を発注し、利益を確保している。失格基準を多少引き上げても、下請け業者にとってはあまり意味がない。低入札ヒアリングの資料と並べ、見積書の金額を見たら疑問を感じるかと思いますが、そのまま発注確定とする市の判断はダンピングを容認している結果になっているとすると、その責任は非常に重いと考えます。下請け業者の声無き声を採り入れる仕組み・機会が必要ではないでしょうか？
		都市間競争が論じられる中、八戸市は都市としてのレベルが低く、厳しい状況にあります。今後の都市の在り方、将来のあるべき姿を考え、計画的に実現するハードも必要である。人口減少や雇用の場や地域の活性化には課題が多い。市民所得の向上や豊かさ、心の在り方にも問題点がある。心して行政を遂行されるよう望みます。
		1. 八戸は、豊かな海洋資源、バランスのとれている産業構造、陸海空の高速交通体系、周辺の豊かな自然、産学官のレベルも高い等々、すばらしい経営資源を有する。 2. 急成長する大中華圏と北米を結ぶ膨大な海運物流が津軽海峡を通過している。国際港湾を持つ八戸は世界経済の大戦略拠点に成りうる。 以上の潜在力を顕在化させる発想転換が必要。
		行政・市長が頑張っても、国の状況などにより大変な環境になっていることは、十分に市民が理解している。
		八戸の行政にも仕分けが必要な時期？
		3. ボランティアや市民活動については、真の自治の追求がない。
		14. 日常生活のなかでの学びについては、コミュニティカレッジの発想が欠落。
		26. 八戸産の農林水産物のブランド化については、民間は頑張っている。
		48. 学校や地域での福祉ボランティアへの市民参加については、システムが欠落。
		72. 安全・安心への意識の高まりについては、官の姿勢がプア。
		81. 地域特性に応じた市街地の形成については、中心街が住不適のまま放置。
		是非、推進計画に掲げている事業や施策を効率よく実行して下さい。
住民参加		市民の声がどの程度聞かれているのか疑問に思う。 有識者からのご意見・ご指導はありがたい事ではあるが、長年八戸に住み、これからも住もう、又、暮らして行かなければならない人の意見が一番ではないでしょうか。
		市職員・議員・一部の学識者の意見で決定されるものではなく、市民の意見・考えを重視すべき。
		子ども達の将来の為に、今我々大人が何をすべきかを、知恵を集め、特定の方々のみではなく、しっかりとした意見を持った市民を見極め、議論する場を急ぎ作って欲しい。 市民の「言っても無理、これ以上良くなれないだろう」との声が多く聞かれるのは大変残念に思う。このアンケートも大切な声を受けて下さいますよう望みます。
		警察と市民との対話がなく、考え方に大きな隔たりがある。
		一般市民との交流、意見を聞く機会を多く設ける事が必要だと思います。
地域間交流の推進		もっと他との交流も必要だと思います（人との関わりが苦手？な地域性？が大きく影響しているのでしょうか）。
		地域のコミュニケーションを活発にとれるようにできる仕組みづくりが必要だと思う。



分野	項目	自由意見
その他	その他意見・要望等	<p>小生の歌一首を進呈します。 八戸を文化の街と発信す。同士よ集え立つ時今は！</p>
		<p>国が直轄し、又、市に委任している案件（社会保険など）は、今でこそ貧困への臨時対策で何とかなっていますが、近い将来に不安があります。</p>
		<p>若者達の就職難など、経済的に厳しい部分は多くありますが、以前と比較して街に活気が出ているように感じられます。地域毎、世代毎の交流を活発にしながら、少しずつでも明るい安全な住みたくなる街へと変化させて行きたいと思えます。</p>
		<p>八戸公園が年々整備され、訪ねる度にすばらしい公園になったことに一市民として誇りさえ覚えます。バラが大好きな私は毎年時期が来るのを楽しみにしています。他の植物も好きなのですが、何の木か名称が分からないものもあり、名称札の設置を。春・夏・秋と、年に何度も訪ねる八戸で一番好きな場所なのです。</p>
		<p>水道水をおいしいものにして欲しい（例えば名久井岳、階上岳の水とか）。</p>
		<p>八戸に転入してきたときの第一印象はあまりの不便さから「なぜ？どうして？まだこのレベル？」と、たいへん否定的な感じが多かったです。今でもその感がゼロになることはありません。 もっと八戸を知りたいと思えますし、地域に参加し、何か小さくてもお役に立ちたいと思っています。講習会、イベントに進んで参加し、学習したいと思います。否定的なアンケートの答えではありますが、ここからスタートと思えます。</p>
		<p>八戸の発展の為、市民の先頭に立ってますますのご尽力を心から期待します。</p>
		<p>LNG ガス基地が建設されることは近年稀に見る快挙で、その一点を以て行政並びに首長に敬意を表したい。縮小社会の中で政策課題は尽きないが、このような大きな出来事があると、産業・雇用面に限らず、人口問題、都市PR及び都市間競争等、幅広い分野で副次効果が期待される。 今後も着実に各分野の政策課題に取り組みつつも、一点突破集中型の事業や重点をしばった都市政策の展開を願う。</p>
		<p>八戸はポテンシャルの高い、国内地方都市のモデルになれる資質を持つ都市だと思います。期待を込めて辛目の評価になりましたが、八戸の活性化・魅力づくりに、市民として非力ながら尽力したいと存じます。</p>
		<p>ブレずに継続してください。</p>
		<p>青森県の市町村の中では、八戸市はどの分野においても群を抜いて発展していると思う。今後の課題は次の世代を担う人材の起用だと思う。</p>
		<p>経済の向上が望めない時代、心の豊かさや潤いを追求する政策が大事だと思う（例：心の教育、公園の整備等）。</p>
		<p>基本を見直して頑張ってください。</p>
<p>またアンケートの時期が巡ってきたのかと感じています。徐々に改善されてきている事項も多いのですが、改めてアンケートを眺めると実感しにくい部分が多いように思われます。</p>		
アンケート		<p>今回のアンケートで、正直「あ、こんな事してたんだ」と思うものがいくつもありました。 広報はちのへや、市のホームページを見ているので、ある程度市の情報は把握している方だと思っていたのですが。</p>
		<p>今回の設問は、総じて良い評価ポイントを出すことができなかった。 腰を据えて「こうなっていると良い」状態に少しでも近づけるよう、出来ない要因と実現への対策を市民一人ひとりも考えて行かなくてはならないと思った。</p>
		<p>設問の意味が判りづらい点があった。又、手元に「第5次八戸市総合計画」の資料がないため、“わからない6”を選ばざるをえなかった。</p>

分野	項目	自由意見
その他	アンケート	<p>アンケートについて、こういった選択する形式のアンケートは回答しやすい反面、漫然としていて回答に困るところもあります。市政モニターにどの程度つっこんだ意見を求めているのか分かりませんが、各設問項目（「住民自治の推進」「健康、福祉、子育て…」などの）に当てはまる対象者を選んで答えてもらえば、具体的な意見も出やすいのではないのでしょうか。</p> <p>私自身で言えば、子育て中で求職中でもあり、障害児を抱えていると、「ここだったらもっと意見が言いたい！」という項目があります。</p> <p>今回のアンケート回答がどれほどの参考になるのかちょっと疑問です。意見を求めるアンケートではないのかも知れませんが。</p> <p>質問の内容があまり適正ではないような。</p> <p>今回の設問にあった内容や実態については、ほとんどの市民が知らないこと（知り得る情報があるか）が多く、回答に難渋した。</p> <p>このアンケートに現状の活動等の資料があれば、一方的な回答とはならないのではないかと。私も勉強不足ではあるが、市の運営活動について広報のみの理解にとどまっている。</p> <p>もっとはっきりとした設問の方が答えやすいと思う。</p> <p>例：JR八戸線の本数は充分か？、市営バスの本数は充分か？、体育館の数は？、屋内スケートリンクは必要か？、学校給食のメニューと料金は適当か？、市役所窓口の対応は良いか？、税金は高いか安い？、ゴミの減量化のアイデアは？、子ども国の遊具は充分か？</p>

## 参考. 調査票

# 第5次八戸市総合計画有識者アンケート調査 ご協力をお願い

皆さまには、日頃より市政にご協力いただき、ありがとうございます。

また、前回、平成21年4月に有識者アンケート調査をお願いした際も、ご協力をいただきありがとうございました。

本市では、「第5次八戸市総合計画」（基本構想・前期推進計画）を平成19年度からスタートし、これに基づき総合的かつ計画的な市政運営を行っています。

前期推進計画の計画期間は、平成23年までとなっていますが、昨今の景気低迷による企業業績や雇用の悪化をはじめとする本市を取り巻く社会経済情勢等の変化に適切に対応するため、後期推進計画を1年前倒しして策定することといたしました。

策定にあたっては、社会情勢の変化や前期推進計画の進捗状況を整理するとともに、市民の皆様のご意見をお伺いしながら策定することとしています。

このたび、前期推進計画に登載した施策や事業について、これまでの取り組みによる成果がどの程度現れているかを把握するための、4度目の有識者アンケート調査を実施し、後期推進計画を策定するうえでの基礎資料として活用したいと考えています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、趣旨をご理解の上、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

ご回答の内容は、調査目的以外に使用することはない、統計的に処理し、個々の内容が公表されることは一切ありません。

平成22年5月 八戸市長 小林 眞

## ご記入にあたってのお願い

- 宛名のご本人がお答えください。
- 質問ごとに、回答欄にあてはまる番号をご記入ください。
- このアンケート調査は、6月2日（水）までに同封の返信用封筒で返送（切手不要）してください。
- 調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

八戸市総合政策部政策推進課（佐々木・谷崎）

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1

（電話）43-9233 （FAX）47-1485

E-mail: seisaku@city.hachinohe.aomori.jp

あなたは、それぞれの設問項目について、現状をどのように評価しますか。それぞれの設問項目についての現状評価として、あてはまる番号を一つ選んで○を付けてください。

設問項目	現状評価 (1～6の一つに○)					
	十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態						
<b>住民自治の推進</b>						
1 市民、事業者および行政が協力し合いながらまちづくりを進めている。	1	2	3	4	5	6
2 防犯・防災活動や環境美化などの地域が自主的に行う地域コミュニティ活動が活発に行われている。	1	2	3	4	5	6
3 ボランティアや市民活動団体（NPO）がまちづくりの担い手として活躍している。	1	2	3	4	5	6
<b>自治体経営の強化</b>						
4 組織の見直しや適正な定員管理が行われ、効率的な行財政運営が行われている。	1	2	3	4	5	6
5 市民が幅広く行政に参画し、市民の声が活かされた行政サービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
6 事務事業の見直しにより、行政サービスの向上と行政コストの削減が図られている。	1	2	3	4	5	6
7 都市圏の中心都市としての中枢機能が高まるとともに、周辺市町村との連携が強化されている。	1	2	3	4	5	6
8 ゆかりの都市間・地域間の交流が図られている。	1	2	3	4	5	6
<b>教育・文化・スポーツ・国際化・男女共同参画</b>						
9 子どもたちの体験学習が活発に行われている。	1	2	3	4	5	6
10 自由に学ぶことができる多様な学習機会が提供されている。	1	2	3	4	5	6
11 幼稚園・保育所（園）・児童館・小学校・家庭・地域の連携により就学前の教育環境が充実している。	1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
12 義務教育課程において基礎・基本を身に付けるとともに、豊かな心と健やかな体の育成が行われている。		1	2	3	4	5	6
13 経済的な理由に妨げられることなく、高校・大学等の平等な就学機会を確保できている。		1	2	3	4	5	6
14 日常生活のなかで広く学びの場を持つことができている。		1	2	3	4	5	6
15 学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成に取り組んでいる。		1	2	3	4	5	6
16 芸術・文化の鑑賞機会や活動機会など、芸術・文化に親しむ機会が充実している。		1	2	3	4	5	6
17 個性豊かな伝統文化を後世に伝えるための後継者が育っている。		1	2	3	4	5	6
18 市民が気軽にスポーツに親しむ環境が整っている。		1	2	3	4	5	6
19 外国の文化・歴史・言語等の学習を通じて、児童・生徒が国際社会に対する理解を深めている。		1	2	3	4	5	6
20 在住外国人にとって、暮らしやすい環境が整っている。		1	2	3	4	5	6
21 男女が性別による差別的扱いを受けることなく、個人として能力を発揮できる職場環境が形成されている。		1	2	3	4	5	6
22 男女平等意識の醸成により、男女それぞれの人権が尊重され、自分らしく生きることができる社会が形成されている。		1	2	3	4	5	6
<b>産業・雇用</b>							
23 産業間の連携により新たな産業が創出され、地域経済の活力が高まっている。		1	2	3	4	5	6
24 高度な技術をもった競争力のある企業の立地が進んでいる。		1	2	3	4	5	6
25 新事業・新分野に挑戦するなど意欲的な中小企業が増えている。		1	2	3	4	5	6
26 八戸産の農林水産物を活かしたブランド商品が増えている。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
27 農林業の後継者の育成が行われ、担い手が充実してきている。		1	2	3	4	5	6
28 有機農法や減化学農薬、減化学肥料等が広まり、安心・安全な農産物が提供されている。		1	2	3	4	5	6
29 優良農地の保全や、園芸作物の施設整備、適切な森林整備などにより、農林業経営の生産性・効率性が高まっている。		1	2	3	4	5	6
30 漁業経営の改善が進むとともに、後継者となる担い手が育っている。		1	2	3	4	5	6
31 魚市場での衛生設備が充実し、市民に安全・安心な食材が提供されている。		1	2	3	4	5	6
32 人工的な岩場の造成や余分な海底土砂の除去などにより漁場の整備が図られている。		1	2	3	4	5	6
33 誘致企業が増え、雇用の増加が図られている。		1	2	3	4	5	6
34 大学や行政等との連携や支援により、新たな事業（ビジネス）や産業をおこしやすくなっている。		1	2	3	4	5	6
35 中心街において快適な商業空間が整備されている。		1	2	3	4	5	6
36 流通業務の共同化や効率化が図られ、地域の生産・消費を支えている。		1	2	3	4	5	6
37 八戸港の知名度の向上により、八戸港の利用が活発化し、物流における拠点性が高まっている。		1	2	3	4	5	6
38 八戸港の岸壁や防波堤などの港湾施設が充実し、海外との経済交流が活発になっている。		1	2	3	4	5	6
39 PR活動の展開により、八戸市の観光資源の知名度が高まり、首都圏などから八戸市を訪れる人が増えている。		1	2	3	4	5	6
40 市民のボランティアによる観光ガイド活動が盛んになっている。		1	2	3	4	5	6
41 新たな観光資源の発掘により、八戸ならではの観光資源が充実している。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
42 新規高卒者を含む若年者の就労の場が増えている。		1	2	3	4	5	6
43 給与や労働時間といった勤労者の働く環境が改善してきている。		1	2	3	4	5	6
<b>健康・福祉・介護・子育て・社会保障</b>							
44 市民の健康づくりに対する意識が高まり、健康教室などの健康づくり活動に積極的に参加している。		1	2	3	4	5	6
45 生活習慣病等の予防や早期発見、早期治療の体制が充実し、健康の保持・増進が図られている。		1	2	3	4	5	6
46 必要なときに必要な医療を受けられている。		1	2	3	4	5	6
47 日頃から家庭や地域において、助け合いや支え合いによる暮らしが根付いている。		1	2	3	4	5	6
48 学校や地域での福祉ボランティアに参加する市民が増えている。		1	2	3	4	5	6
49 福祉サービスの利用に関する支援や虐待の防止など、人権の尊重や権利擁護に対する体制が充実している。		1	2	3	4	5	6
50 保健・医療・福祉等の連携により、地域住民一人ひとりのケースに応じたきめ細かなサービスが提供されている。		1	2	3	4	5	6
51 高齢者およびその家族が、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる。		1	2	3	4	5	6
52 高齢者が求める介護サービスが提供されるとともに、介護にあたる家族に対する支援も充実している。		1	2	3	4	5	6
53 高齢者自身が自らの経験と知識を活かし、積極的に社会参加している。		1	2	3	4	5	6
54 障がい者が必要とする障がい福祉サービスが適正・適切に提供されている。		1	2	3	4	5	6
55 障がい者の就労訓練や就労の場が充実している。		1	2	3	4	5	6
56 障がい者を受け入れる環境が整い、障がい者が地域活動等へ積極的に参加している。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
57 子どもを産みたい人が経済的な負担を感じることなく、安心して産み育てることができる。		1	2	3	4	5	6
58 子育て支援サービスが充実しているとともに、地域において子どもたちを見守り、子育てを助け合う環境が充実してきている。		1	2	3	4	5	6
59 労働環境の改善が進み、男女とも働きながら子育てをすることができている。		1	2	3	4	5	6
60 国民健康保険制度が安定的に運営され、保険加入者の健康維持・増進や医療費の適正化が図られている。		1	2	3	4	5	6
61 適正な保険給付により、介護保険制度が堅実に運営されている。		1	2	3	4	5	6
62 年金制度に対する市民の理解と認識により、高齢者などが経済的に安定した生活を送っている。		1	2	3	4	5	6
63 低所得者に対する適正・適切な生活支援が行われ、自立する世帯が増えてきている。		1	2	3	4	5	6
<b>環境・リサイクル・エネルギー</b>							
64 学校や地域における環境教育が充実し、市民の環境意識が高まっている。		1	2	3	4	5	6
65 豊かな自然環境が保全され、身近に自然とふれあうことができる。		1	2	3	4	5	6
66 大気、水質、土壌等が良好な状態に保たれている。		1	2	3	4	5	6
67 ごみの減量化や再使用・再生利用等により、ごみの排出量が減少している。		1	2	3	4	5	6
68 ごみの不法投棄の防止対策が強化されている。		1	2	3	4	5	6
69 環境・リサイクル関連産業が立地し、八戸市の主要な産業の一つとなっている。		1	2	3	4	5	6
70 省エネルギー対策に取り組む企業や市民が増えている。		1	2	3	4	5	6



設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
71 家庭や事業所等において、太陽光発電等の新エネルギーの導入が進んでいる。		1	2	3	4	5	6
<b>コミュニティ・防災・防犯・居住環境・交通</b>							
72 家庭や地域において、みずからの地域はみずからが守るとい う安全・安心に関する意識が高まっている。		1	2	3	4	5	6
73 防犯・防災のために、地域で見守り助け合うコミュニティが 形成されている。		1	2	3	4	5	6
74 災害の危険箇所や建築物等の防災対策が進み、災害に強いま ちになっている。		1	2	3	4	5	6
75 防災訓練を通じて、関係機関が災害時に迅速かつ的確に対処 できる体制ができている。		1	2	3	4	5	6
76 市民から信頼される消防・救急体制が整備されている。		1	2	3	4	5	6
77 道路や河川、電気、ガス、上下水道、通信などのライフライ ンの復旧が円滑に実施できる体制が整っている。		1	2	3	4	5	6
78 警察などの関係機関と地域団体との連携が強化され、「犯罪が 起こりにくい」「犯罪を起こしにくい」地域になっている。		1	2	3	4	5	6
79 安心して歩行でき、自動車も安全で円滑に走行できる。		1	2	3	4	5	6
80 消費生活において市民の意識が高まり、適切な選択・判断が できている。		1	2	3	4	5	6
81 地域の特性※に応じた快適でうるおいのある市街地が形成さ れている。 ※地域の特性とは、例えば「低層の戸建住宅地である」、「住宅以 外の商業などが複合する地区である」、「田園や自然に恵まれた 地区である」などを指しています。		1	2	3	4	5	6
82 道路や下水道などの都市基盤が計画的に整備され、市民が安 全で快適な生活を送ることができるまちになっている。		1	2	3	4	5	6
83 身近に緑にふれることができる都市環境が形成されている。		1	2	3	4	5	6
84 身近に親しむことができる水辺空間が形成されている。		1	2	3	4	5	6

設問項目	現状評価	現状評価 (1～6の一つに○)					
		十分満たされている	まあまあ満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない
八戸市が「こうなっていると良い」と思われる状態							
85 バスと鉄道の円滑な接続や、利用者のニーズに即した運行などにより、公共交通を利用しやすくなっている。		1	2	3	4	5	6
86 高速道路やフェリー、空港などの交通基盤が整っており、広域的な移動が便利になっている。		1	2	3	4	5	6

**<自由記入欄>**

今後の八戸市のまちづくりについて、ご意見・ご提案がありましたら、下の自由記入欄にご自由にご記入ください。

アンケートにご協力くださりまして、誠にありがとうございました。